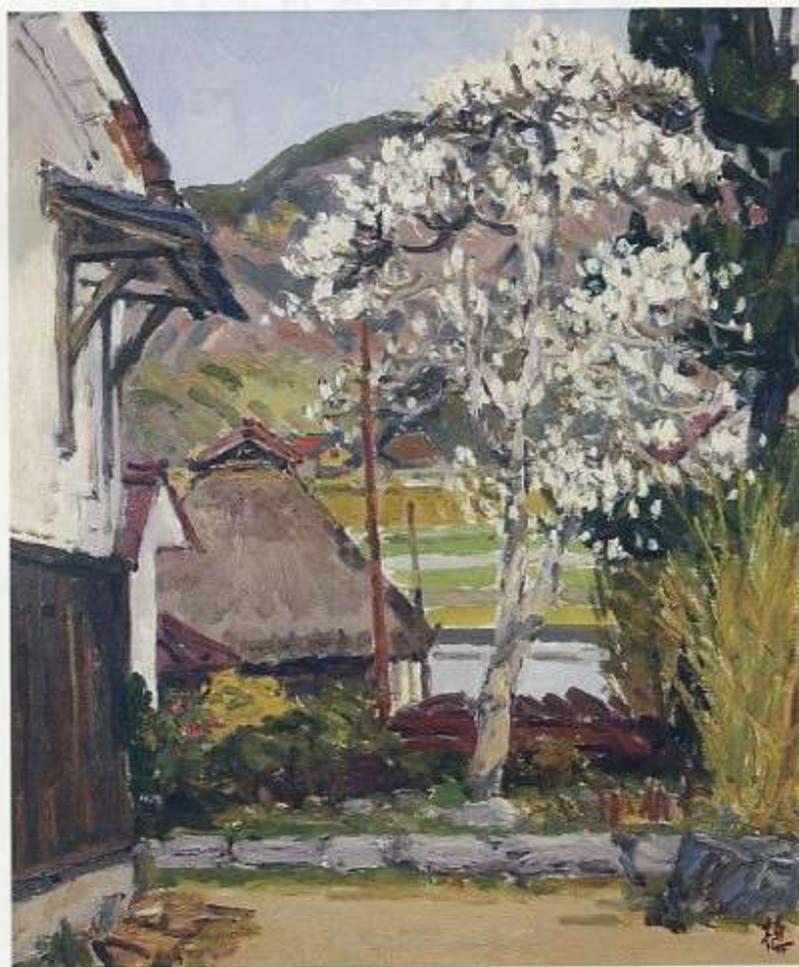


ヒロシマ

HIROSHIMA



2005(下)



《目次》

世木田寛子……うめはしの歌……………	1
竹内 泰彦……ブルターニユ愛好会……………	2
務中 昌己……「土幕民」と反骨……………	3
川堀 耕平……軍旗奉焼……………	4
大谷美奈子……無言館……………	5
片山 義弘……福井芳郎画伯……………	6
有馬 康之……細田民樹を思う……………	7
舛井 寛一……手帳(二)……………	8
吉村 良哉……さようなら黄瀬さん……………	9
磯井 静照……日本古代史を思う(14)青森、三内丸山遺跡を訪ねて……………	10
福谷 昭二……ある区切りの日に——退職随想……………	11
土屋 孝子……母のこと(その六) 思い出せなかつた歌……………	12
亀井 章……被爆手記は宝……………	13
小杉 萬雄……追憶の海豚……………	14
永田 稔衛……待宵……………	15
木村 進匡……トラピスチヌ修道院……………	16
天瀬 裕康……壁(け)ころも)余聞……………	17
新本 稔……マンダラゲの旅……………	18
小野 文孝……芳香……………	19
稲田 公子……逢いに行く……………	20
久保田秀男……開けて守る……………	21
渡辺 玲子……アンマーク大使とのひととき……………	22
今泉ただし……福浦金刀比羅神社……………	23
上田由美子……光……………	24



豊嶋	睦	ある高女の校歌と校長	25
袁	業	「にがい涙の大地から」を観て	26
田中	康夫	旅ゆけば(3) のれん勝山酒どころ	27
大下	徳也	ほんまにプロ作家か?	28
平岡	豊恵	守られ、生かされている私	29
夏目	康文	ミスタ・サロウ	30
中下	毬子	神の留守	31
亀井	一夫	天上天下唯我独尊	32
赤松	和彦	コウノトリの棲む部屋	33
竹田	朝子	夏の思い出	34
長谷川	是求	テニアン島での原爆祈念式典	35
井上	哲一	芸術の秋に思うこと	36
梶川	咸子	お金がない!	37
森田	昌樹	戦い済んで	38
大和喜久男		「笑い」の研究(3)	39
田中	博	しゃべりの群像	40
熊田	幸子	立 葵	41
新川	貞之	二人の画家	42
高橋	昭博	「ヒロシマ」を継承する若者たち(その三)片山史真さん	43
三上寿磨子		続く命をありがとー幼き孫への手紙	44
松島	睦	真夏の夜の夢	45
山口	隆子	パワーストーン	46
平塩	清種	日常の中の波紋	47
小笠	邦久	そば考(その七)	48
谷本	直隆	想い出	49
高橋	博暢	中国旅行	50



上田みどり 広島が広島交響楽団を持つ意味―広響応援団として	51
田上公一郎 梅幻寺月光の庭(その四)	52
高橋 昭三 連句へのお誘い(16)	53
小島 哲 転勤―単寝父忍!	54
千葉 佳子 原爆忌	55
伊勢 眞介 我が街 広島(三)	56
井岡 裕昭 葡萄学習	57
新田 和雄 笑顔を見に来て下さい	58
石井 康隆 九条が危ない	59
山本 節子 布目瓦	60
花井 隆爾 広島は一パーセント	61
井尾 義信 浅野長愛さんのこと	62
吉村 馬洗 江南の初秋	63
佐藤 蘭花 白い砂丘	64
大谷 育平 道	65
保手濱神龍 鴨方行	66
菅原 京子 絵画の中の装い	67
今田 笹舟 蚯蚓鳴く	68
足立 柳子 出会い	69
板倉 昭子 点と線	70
久村 敬夫 小さな町、小さな旅	71
由田千鶴子 里山トレッキング	72
寛 義之 春の七草	73
広島ペンクラブ規約	74
編集人記	76



■表紙題字／大木 茂

■目次カット／川堀耕平

■扉／亀井一夫

○高陽ニュータウン病院……………	78	○広島経済大学……………	78
○湘戸内海汽船……………	79	○梶川病院……………	79
○介護老人保健施設ゆうゆ……………	80	○マスカン……………	80
○新本クリニッケ……………	80	○平安堂梅坪……………	81
○長崎病院……………	81	○創生俳句会……………	81
○木村神経科内科クリニッケ……………	82	○川堀病院……………	82
○横田安楽堂……………	82		

木蓮咲く「飯室」

武永植雄（たけながまさお）

昭和四十二年（一九六七）四月制作

八号四一・五×三八・六 竹内泰彦氏所蔵

大正元年（一九一二）広島県安佐郡大林村で誕生。広島市の映画館に勤め油絵を独学、日展連続出品。被爆、原爆症の不安に悩みながら日展審査員。県下のわら書き屋敷の民家や仏像を描いた作品が多い。

平成九年（一九九七）没。

表紙